

こうのとり通信

～兵庫県助産師会だより～



一般社団法人 兵庫県助産師会
第8号(20) 平成28年8月31日発行
(発行部数400部)
発行責任者 岸本 喜代子
編集責任者 谷川 裕子
神戸市中央区花隈町9-25
グラン・ピア下山手通003
TEL: 078-362-1310
FAX: 078-362-2737
<http://hyogo-josanshikai.com/>

ごあいさつ

一般社団法人 兵庫県助産師会

代表理事 岸本 喜代子



梅雨明けの後、今年も猛暑とのニュースが出ていましたが、皆様はお変わりございませんでしょうか？

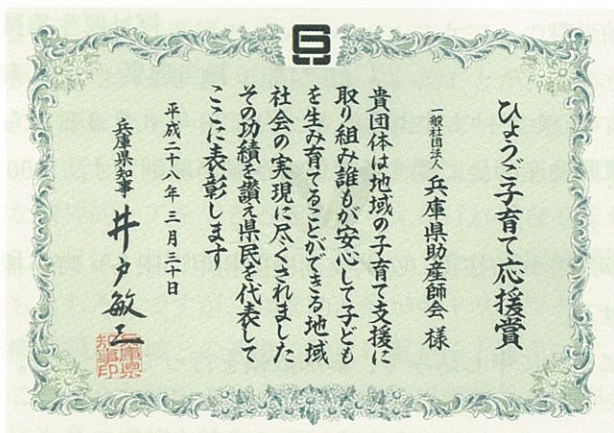
兵庫県助産師会にとって、嬉しいお知らせが二つありました。一つ目は、今年の3月に「兵庫子育て応援賞」を受賞いたしました。助産師会が発足当時より、母子の支援を行い多くの方がこの会を支えてくださった賜物であります。二つ目は、会員が6月末現在で355名となりました。会員が増えることによって、会が発展し活性化していくことを願います。

さて、5月の定時総会も無事終わり、新たな役員メンバーで会の活動をスタートすることができました。今期は理事が3名増え10名です。また、理事・監事が部会長を兼任しており、今まで以上に、理事会と部会とのつながりが密になり、相互に連携しあった活動ができることを嬉しく思います。新しくなった理事会で事業の運営がスムーズに行くよう努めて参ります。どうぞよろしく願いいたします。総会の結果につきましては7月に郵送いたしましたのでご覧ください。

会長になって2期目となりました。前期では、定款・役員選挙管理規程、会員の保険、HPリニューアル、ロゴマークの選定など、実行・変革できることに取り組んでまいりました。次の2年は、まず改定された定款に基づ

いた理事会を運営し、各規程を定款に合わせていきます。会の運営を会員の皆様の目にみえる形で理解してもらえらるるように、定款・規程集をお配りしようと考えています。その他、会員の皆様にとって有意義な会となるよう、会員相互の連携と資質向上のための研修等をさらに工夫してまいります。

今後も皆様のご意見を頂き、会の発展に努めてまいりたいと思いますので、引き続き皆様のご協力・ご参加を重ねてお願い申し上げます。





新事務所購入に伴う社員負担金振込のお願い

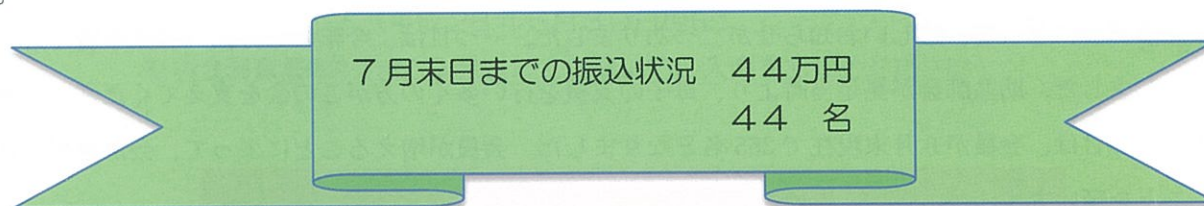
新事務所移転事業計画委員会

担当理事 鈴木 江三子

平成 28 年 5 月 22 日の定時社員総会において、第 6 号議案で審議されました新事務所購入に伴う社員の負担金に関する件で、「社員は 1 口 1 万円 1 口以上の負担金を平成 29 年 3 月末までに支払うものとする」が賛成 153 票で承認可決されました。

現在の事務所はマンション全体の補修時期を迎え、多額の修繕費負担が予想されます。また、半地下にあり採光率と通気性の確保が難しく、事務所床下は生活排水が貯留され湿気も多いため、風が通って陽光の差し込む健康的な環境の新事務所が望まれています。さらに、南海トラフ等の地震災害時に、現事務所では逃げ場が半地下の狭い通路しかないため、社員への安全確保からも新事務所への移転は喫緊の課題となっています。

皆様にはご負担をおかけしますが、本会の発展のためにも是非とも負担金の振り込みをよろしくお願いいたします。



ご協力よろしく
お願いします。

新事務所購入負担金の振込先

郵便振込 □座番号：00990-9-275875
加入者名 一般社団法人兵庫県助産師会
金額 ー□10,000円（ー□以上）

ボランティア保険に加入しました

福祉厚生委員会

担当理事 小坂 素子

兵庫県助産師会は、会員の皆様が安全に会の活動に参加していただけますようにと、平成 28 年 6 月 9 日から、ボランティア保険に加入しました。保険対象の条件は、兵庫県助産師会に関する無償の活動が原則です。1000 円以上の報酬があるものは対象外です。

保険対象の内容は、活動中（研修会参加、会議など）と参加される往復（公共交通機関利用に限る）時が補償されます。ただし、車での移動中の事故は対象にはなりません。

皆様にご協力いただきたいことは、活動に参加される際に事前に申し込みや、参加依頼を行ってください。参加者名が事前にわかっていることが条件です。

事業や委員会を開催する各担当責任者の方は、会員の参加者人数や出務者人数を兵庫県助産師会の事務に報告をお願いいたします。

部会だより

〈助産所部会〉

助産所部会長 加須屋 淳江

この度理事と助産所部会長をさせていただきます加須屋です。どちらも未経験のことですが精一杯努めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

少子化や出産年齢の高齢化、若年出産など、昨今の周産期の様々な問題から、助産師の多様な役割が求められています。古き良き出産を受け継いで、助産所の有り様、助産師のあり方を伝え、良い方向に構築して参りたいと思います。助産師お一人おひとりの気づきと行動、そして協力がとても大切と感じています。

今年度の目標である【助産所部会の活性化】を目指し、7項目の事業計画にそって、進んで参りたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

〈保健指導部会〉

保健指導部会長 坂田 富貴子

平成 28 年 5 月 22 日（日）定時社員総会後の部会集会では、14 名の参加がありました。部会長：坂田富貴子、副部会長：國廣晴美・藤尾さおり、書記：谷川裕子、会計：井上冷子（敬称略）でスタートいたします。

妊娠・出産・産後の女性とその家族を含めた支援、産後ケア、ライフステージにそった女性の健康に関する支援、子育て支援や地域ぐるみの支援として孫育て・親育て支援など活動の場が広がっています。それらに組み込む助産師の充実に向けて部会活動をしていきたいと考えています。今年度は母子訪問に目を向け、訪問や相談・ケアの技術やマナーなど学習し確認していきたいと思います。また good job 報告をたくさんできるように積極的に活動してまいりたいと思います。

皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

〈勤務助産師部会〉

勤務助産師部会長 高田 昌代

今年度より勤務助産師部会は編成を変えて活動していきます。部会の活性化にご協力をお願いします。

現在、勤務助産師を取り巻く情勢とその対応は、大きく分けて 3 つあります。1 つは、実践能力を可視化し、助産師の持てる能力をチーム医療の中で最大限妊産婦のために提供していくことが求められています。昨年からは始まったアドバンス助産師の取得ですが、兵庫県は就業助産師の内 13.6%で、全国 33 位でした。アドバンス助産師の比率がその自治体の妊産婦ケアのレベルと関連するとしたら、兵庫県は力を入れなければならないと考えています。技術面では助産師が分娩件数等の多い施設に一定期間出向する制度への着手が県において始まっています。助産師が実践力を高めていけるような取り組みを積極的にしていきます。

2 つ目は、妊産婦のメンタルヘルスケアへの積極的な取り組みです。今年の 4 月にうつ病などで自殺した妊産婦が東京 23 区で 10 年間に 63 人いたことが、日本産科婦人科学会で報告され、多くの衝撃を呼んだことは皆さんの記憶に新しいと思います。保健センターや病院・診療所でも問診の際に精神疾患の既往を確認していますが、すべて話してくれているわけではありません。妊産婦の傍らにいる助産師だけに、早期発見と丁寧で手厚い専門的な精神的ケアをできる態勢を考えなければなりません。

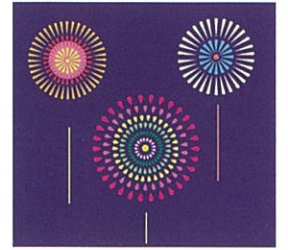
3 つ目は、切れ目のない支援を行うための医療機関—地域との連携の強化です。リスクの高い妊産婦さんの連携ももちろんですが、勤務助産師がキャリアラダーとして地域で活動していくことを促進できるように、それが医療機関—地域との連携の強化に繋がると考えます。

このような状況のもと、運営面では勤務助産師部会の皆様に素早い情報の提供、県内の助産師の強い連携のために会員の増加を強化していきます。

委員 大田加代、有本梨花、駒井絵里、細川由美子



委員会だより



教育委員会

教育委員会

委員長 谷口 真紀

今年度も「助産師のちからアップ」研修として10研修、「新生児蘇生法講習会」として4研修を開催することになりました。昨年度好評だった研修内容を含め、助産師のスキルアップに繋がる研修を企画しました。またその分野に精通している講師をお呼びしておりますので、皆様には満足していただける内容になると思っております。

6月18日には全コース生4名を迎え、開講式を行いました。そのあと、毛利多恵子先生による「妊娠期からのフィジカルアセスメント」として知識や技術を確認するとともに、受講生の皆様が交流できる時間ともなったようです。

会員の皆様には、今年度も研修補助券を発行させていただきました。ぜひお一人でも多くの方の受講をお待ちしております。

また、教育委員会の活動に興味、関心のある方は是非とも一緒に研修の企画、運営にご協力いただけたらと思いますので、ご連絡お待ちしております。

兵庫県子育て・女性健康支援センター運営委員会

兵庫県子育て・女性健康支援センター運営委員会

委員長 國廣 晴美

子育て・女性健康支援センターでは『地域に根ざした母子及び家族の健やかな成長・発達への支援』を目指して、昨年に引き続き今年度も8事業の運営を行っています。

センターの事業を利用される方の人数は増加しており、今後もより良い事業を継続していくために、今年度は事業内容の充実とともに、センター事業従事者の増員を目標に活動しています。

会員の皆様にとってセンター事業での活動は、普段の助産師活動の場とは違う場所・対象の方への活動の機会となり、助産師としての経験の幅や視野を広げる機会にもなります。ぜひこの機会にセンター事業に参加ご協力いただけますようお願い申し上げます。

今年度よりセンター事業従事者間のスキルアップと意見交換の場として「子育て・女性健康支援センター従事者会議」を3回計画しています。6月に開催した第1回会議には21名の方が参加され、思いがけない妊娠SOSに関連する内容の伝達講習会及び事業従事者間の意見交換を行いました。次回は11月に予定しています。

子育て・女性健康支援センターでは現在別紙の通りセンター事業従事者の募集を行っています。各事業への見学や参加をご希望の方は、同封しております人材登録票へご記入いただき助産師会事務所へFAXでご連絡ください。



表彰委員会

表彰委員会

元担当理事 小坂 素子

日頃の助産師活動の業績が認められ、昨年も多くの方が表彰されました。平成26年文化祭以後から平成27年6月10日までに表彰された方は、次の7名(1名は団体)です。平成27年10月の臨時総会時に花束贈呈を行い、立山サナミ様へは日本助産師会永年活動感謝表彰の表彰状もその時にお渡ししました。

日本助産師会 会長表彰	: 庄村佳世子様、加須屋淳江様、郷原寛子様
日本助産師会 永年活動感謝表彰	: 立山サナミ様 (本部から)
兵庫県功労者表彰	: 立山サナミ様
兵庫県看護功績賞	: 青山恭子様
兵庫県健康財団会長賞 (個人)	: 鞍田真由美様
兵庫県健康財団会長賞 (団体)	: 神戸市助産師会 性教育部門 代表 渡邊和枝様

平成27年7月以降に表彰された方は次の4名の方々です。

兵庫県健康財団会長賞	: 井垣享子様
日本助産師会 会長表彰	: 永原郁子様、廣川卷子様、本田利江子様

平成28年3月までの表彰された方々をご報告させていただきました。推薦の際には、多くの方々のご協力をいただきありがとうございました。

コラム 助産師学生賛助会員になって

兵庫県立総合衛生学院 助産学科 45 回生 齊土 衣久美



20年前、高校生だった私は、周りから「子どもが子どもを産んで…」と言われながら出産し母となりました。私の担当だった助産師さんは、「10代で母になることを選んだあなたは間違っていない。堂々としてなさい」と、いつも声をかけ応援してくださいました。その言葉が支えとなって、産むことができ、母になることができ、今の私があります。

その助産師さんに憧れ、いつか助産師になりたい、そう思い続けて20年、念願の助産師学校に入学することができました。教員から賛助会員入会を勧められ、即入会しました。学生時代から助産師の仲間入りができ、憧れの助産師の方々と触れ合えることの喜びを感じています。学校の授業に加え助産師会の研修に参加することで、ますます助産師になることへの志気が高まっている私です。

夢へ一歩ずつ近づいていることを実感する日々、私の息子と変わらない年齢の元気なクラスメイトからパワーをもらいながら、来年、助産師として仲間入りができるよう、勉学に励んでいきたいと思えます。

転入・新入会員の皆様

転入	保健指導部会	勤務助産師部会	
久徳 真由美 (阪神南)	栗林 瞳 (阪神南)	縣 晶子 (神戸)	永野 はるな (西播磨)
竹山 亜未 (阪神北)	作山 友子 (但馬)	上原 ちえみ (阪神南)	西元 香織 (神戸)
服部 早苗 (神戸)	佐々木かおり (神戸)	河越 栄 (但馬)	早瀬 麻子 (神戸)
富安 俊子 (東播磨)	新道 由記子 (阪神南)	小石川あゆみ (阪神北)	濱田 浩子 (東播磨)
仁和 悦子 (阪神北)	廣谷 薫 (阪神北)	小寺 恵加 (神戸)	平山 ミツヨ (阪神南)
向井 朋美 (神戸)	松岡 倫子 (神戸)	駒井 江里 (神戸)	深瀬 美智子 (阪神南)
山上 絢子 (神戸)		鹿谷 真純 (神戸)	藤本 佳子 (阪神南)
若林 美紀 (阪神南)		田中 美紗 (中播磨)	丸尾 綾子 (西播磨)
		田中 幸恵 (阪神南)	村上 英里華 (東播磨)
		中尾 温美 (中播磨)	村地 知子 (阪神北)
		中塚 智子 (東播磨)	森 寛子 (神戸)
		長野 夕子 (神戸)	森本 絵美 (神戸)
		夏木 葵 (神戸)	安友 千津子 (東播磨)

会員総数355人 (平成28年6月30日現在)

五十音順

新規会員募集中!! (まだ入会されていない方に入会をお勧めください)

兵庫県助産師会のロゴが決まりました!

兵庫県の鳥、こうのとり(トビ)のシルエットを中心に、輪が繋がり広がるイメージで作成して頂きました。



一般社団法人兵庫県助産師会
Hyogo Midwives Association

兵庫県助産師会のHPをリニューアルしました。研修案内なども続々アップしますので、皆様ご覧ください。
<http://hyogo-josanshikai.com>

兵庫県より
平成28年度助産所施設設備整備事業補助金の案内が来ています。詳細は、同封のちらしをご覧ください。

※兵庫県助産師会 事務局※

TEL : 078-362-1310 (月~金) 10:00~16:00

FAX : 078-362-2737 (24時間送信可)

Email : info@hyogo-josanshikai.com

編集後記

我が家の子ども達は小中高校生になり、それぞれのスケジュールを把握することから始まった夏休みも終わります。少ない共通の親子の時間をできるだけいっしょにいられるように過ごしました。

こうのとり通信とともに、助産師会のホームページでも情報をお伝えしていきますのでどうぞご覧ください。

広報委員 佐治 賀久美

今年度の広報委員会はこのメンバーでお届けします。よろしくお願ひします。谷川裕子・奥陽子・金川景子・佐治賀久美・山下圭子